

西彼杵分校の歩み



前身である県立鶴南特別支援学校高等部西彼杵分教室は、平成28年に、県立西彼杵高等学校内に開設しました。令和7年4月に、西海市立大瀬戸中学校内に、小・中学部が開設され、これまでの高等部と併せて、西彼杵分校として開校しました。また、分校化を機に、県立時和特別支援学校に移管され、「県立時和特別支援学校西彼杵分校」としてスタートしました。



学校教育目標



児童生徒が、健やかに育ちながら、自分の能力や個性を最大限に発揮し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断・行動することで、夢や希望をかなえようとする力を育てるとともに、自らを見つめ、周りの人と和やかな関係をつくり、思いやる心や感動する心などの豊かな人間性を育成する。

★ 目指す児童生徒像

- ① 体も心も健やかに成長する児童生徒
- ② 見通しをもって自ら主体的に学ぶ児童生徒
- ③ 周りの人と和やかに関わる児童生徒
- ④ 目標に向かって粘り強く取り組む児童生徒



本校教育活動の特色

★ 隣接校との交流及び共同学習の充実

【小・中学部】

- ・大瀬戸中学校と合同で実施する教育活動（体育大会、避難訓練など）
- ・小学部は、近隣の大瀬戸小学校と学校間交流

【高等部】

- ・西彼杵高等学校の生徒同士の日常的な交流や合同行事の実施
- （歓迎遠足や体育祭、文化祭、耐寒競歩大会など）



★ 地域とつながる教育活動

- ・地域の社会資源を積極的に生かした教育活動（デュアルシステム型現場実習など）
- ・小・中学部は西海市内の小、中学校の特別支援学級の交流会への参加
- ・「学校公開」や「学校体験会」を実施
- ・地域の特別支援教育のセンター的役割（西海市内全域の教育相談）

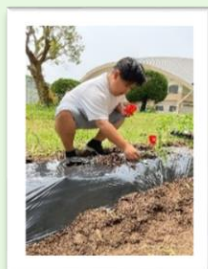
★ 西彼杵分校全体での共同学習や合同行事

- ・立地条件や学校規模を生かした小・中学部と高等部の共同学習（現場実習報告会への中学部の参加）
- ・合同行事「西彼杵分校祭」の実施



小学部

小学部では、体験的な活動を通し、身の回りの物事や人への興味・関心を広げ、自分から取り組む意欲や態度を育てていくことを大切にしています。



「花や野菜の栽培」



【生活単元学習】
「わたしたちのまち」



【図画工作】
「やぶいたりまるめたり」



【自立活動】



【音楽】



【国語・算数】

中学部



中学部では、生活に必要な力を身に付け、周りの人と関わりながら自分らしさやもてる力を発揮できる生徒の育成を目指しています。



【社会】「地域の施設を利用しよう」



【朝の運動】



【総合的な学習の時間】
「地域清掃」



【委員会活動】



【職業・家庭】
「野菜の栽培」



高等部

高等部では、身に付けた知識や技能を実生活の中で活用し、自ら行動できる力を育成することを目指して、体験的・実践的な学習を行っています。また、部活動では陸上競技部と美術部があり、各種大会や作品展などに参加しています。



【国語】「インタビュー活動」

【保健】
「健康な生活」



「陸上競技部」



【職業】
「校外施設における清掃活動」



【総合的な探究の時間】
「地域探究～郷土料理作り～」

<卒業生の進路先>

高等部では、職業での進路学習や作業の学習、現場実習やデュアルシステム型現場実習などを通して、働く経験を積み重ね、卒業後の進路を決定していきます。



【高等部卒業生の主な進路先】

企業	企業
就労継続支援A型	希望社
就労継続支援B型	互隣の家、ピコティー

ダイヤソルト、大島酒造、エレナ、椿ヶ丘荘、長崎セント・ノーヴァ病院、マルキョウ、ホンダグロス長崎、モトオ、ファゼンダ坂本、岡島工業、平木工業、スーパーウエスト、ヤマト運輸、マクドナルド、松本工業